

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Oct.2013

10

No.636



Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

水質日本一の復活を目指す



初日の活動の様子。昨年は延べ約1700人が参加しました

漂着水草回収活動

清らかな湖、美しい猪苗代湖の水環境研究協議会とロータリー猪苗代湖水環境協議会の漂着水草回収活動は9月14日、天神浜で始まりました。腐敗すると水質汚濁の原因となる水草を回収し、湖の水環境を改善するため毎年実施しているもので、今年で4年目になります。この日は約70人が参加し、湖岸に打ち上げられた水草を引き上げ、コンテナに集めました。1年目から参加しているという郡山市の浦部公伸さんは「水質日本一に戻すために頑張りたい。猪苗代湖周辺に住む人たちの水環境に対する意識も、もっと高くなれば良いと思う」と話しました。この活動は11月10日まで、毎週土、日曜日に実施されます。

コスモアースコンシャスアクト

コスモアースコンシャスアクト・クリーンキャンペーン in 猪苗代は9月7日、猪苗代湖畔で行われ、町内外から集まった約500人の参加者が清掃活動に取り組みました。サイクルセンターでの開会式後、参加者らは4班に分かれて清掃を開始。ごみや枯れ草などを熱心に拾い集めました。刈り取ったヒシの片付け作業などを行った野口正敏さん(三城潟)は「こうして町外からも大勢の人が集まってきているのだから、私たち地元の間も積極的に取り組まないといけない」と話していました。

このほかにも多くの団体、学校などが水質日本一を取り戻すためさまざまな活動に取り組んでいます。



ヨシを片付ける野口さん(左)ら

復興への思い 一つに



1_ オープニング直後に登場し、熱い歌で会場を盛り上げた怒髪天 2_ アーティストと一体となって盛り上がる観客。アーティストとの距離が近いのも、このイベントの魅力の一つ 3_ 長い列に並んで会津牛を受け取り、思わず笑みがこぼれる 4_ 「芋煮会」の主役ともいえる芋煮を盛り付ける、町食生活改善推進員の皆さん

震災や原発事故からの復興を応援する音楽イベント「風とロック芋煮会2013」は9月21、22の両日、猪苗代スキー場ミネロで開かれました。昨年12月にスタートし、全国を巡った「風とロックLIVE福島CARAVAN日本」の最終公演で、2日間延べ約7500人が来場。音楽ファンとアーティストが福島再生への思いを一つにしました。

このイベントには、本県ゆかりの猪苗代湖ズや音速ライオンをはじめ、怒髪天、BRAHMAN、吉井和哉さんなどの人気アーティストが参加。多彩なステージを繰り広げ、来場者を楽しませました。初日に登場し、「I love you & I need you ふくしま」の演奏で盛り上げた猪苗代湖ズのスティージでは、メンバーの箭内道彦さん(郡山市出身)が「俺たちは『猪苗代湖ズ』と名乗っているんだから、ここがホームみたいなもの。猪苗代の町営バンドと言ってもいいぐらいだよ」と話し、観客を笑わせました。

県内の特産品などの出店が多く並んだ「猪苗代ろっくろー横丁」では、出演ア

ーティストが店頭に立ったほか、緑日を行うなどして、来場者と交流しました。

茨城県から訪れた三浦則子さんは「ほかのロックフェスと違って、アーティストとの距離が近いのが魅力。子どもたちも多く、安心して連れてこられるイベントだ」と話しました。東京に住む友人と訪れた、会津美里町の谷澤春奈さんは「福島をこわがらずに、全国からたくさんの方が集まってくれてうれしい」と目を潤ませました。

「芋煮会」と銘打ったこのイベントに欠かせない芋煮鍋は、町食生活改善推進員の皆さんが調理・提供。約2千食を来場者に振る舞い、本町の食の安全を全国に発信しました。町内の畜産農家も加入するJAあいつづ肉牛部会は、無料で上質の会津牛を提供し、好評を博しました。



今月の表紙

職場体験学習で放水訓練に臨んだ大友歩さん(猪苗代中2年)。「放水始め」と大きな声で号令をかけると、署員のサポートを受けながら勢いよく放水しました。(関連13ページ)



【撮影日】 9月10日
【撮影場所】 猪苗代消防署

Contents — 【目次】

- 02 Pick up ① 風とロック芋煮会 2013
- 03 Pick up ② 猪苗代湖の清掃活動
- 04 平成24年度決算
- 06 職員の給与・定員管理の公表
- 07 教育に関する事務の評価結果を公表
- 08 まちのわだい
- 12 笑顔でこんにちは/スクールトピックス
- 14 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館/食生活改善推進員コーナー

決算

一般会計から見る町の財政状況

わたしたちの生活に密接にかかわっている一般会計の決算状況を見てみましょう。

歳入は約91億円

歳入は、皆さんが支払う町税、町が事業をするために借り入れる町債、地方交付税、国庫支出金や県支出金などが主なものです。

24年度の歳入総額は、91億349万1千円で、前年度より5億3668万1千円増加しました。増加の主な理由は、東日本大震災の発生に伴う震災関連事業補助金および繰越金の増加などです。

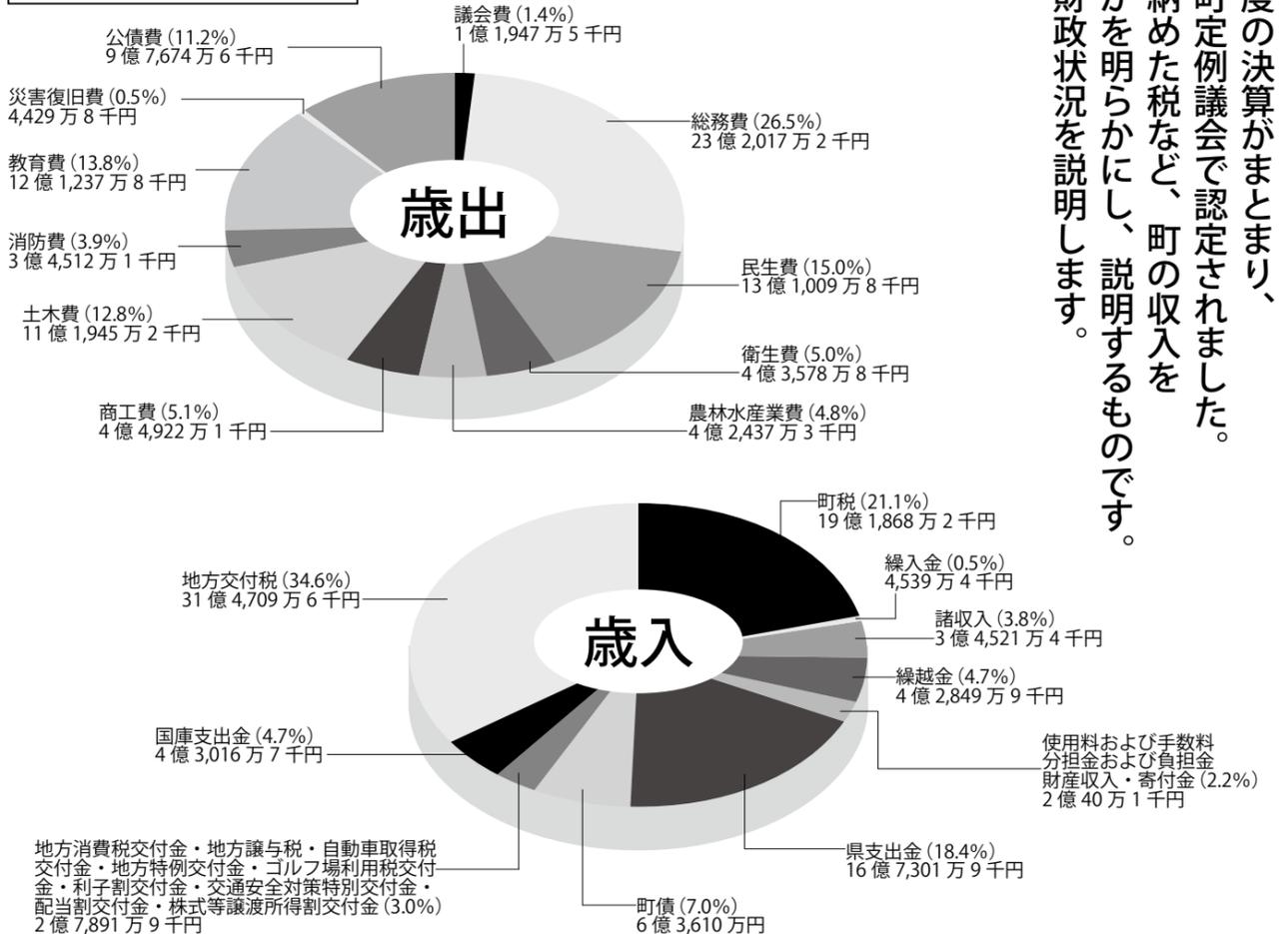
歳出は約87億5千万円

24年度の歳出総額は、87億5712万2千円で、前年度より6億1881万1千円増加しました。

歳出の主な事業は、県南・会津・南会津地域給付金事業などのソフト事業や陸上競技場全天候型改修事業および運動公園野球場天然芝化事業などのハード事業などです。地方公共団体における年度の財源の不均衡を調整するための基金である財政調整基金は、おとし、昨年に続き24年度も繰り入れをせず、財政調整基金に約3億2千万円の積み立てをすることができました。

このほど町の24年度の決算がまとまり、9月に開かれた、町定例議会で認定されました。決算は、皆さんが納めた税など、町の収入をどのように使ったかを明らかにし、説明するものです。決算から見る町の財政状況を説明します。

一般会計内訳



平成24年度歳入歳出決算額および対前年度比較表

単位：千円

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額	歳入		歳出		23年度	
				23年度との比較	増減率	23年度との比較	増減率	歳入	歳出
一般会計	9,103,491	8,757,122	346,369	536,681	6.3%	618,811	7.6%	8,566,810	8,138,311
特別会計									
猪苗代地区財産区	6,727	6,298	429	604	9.9%	424	7.2%	6,123	5,874
翁島地区財産区	3,497	3,108	389	134	4.0%	67	2.2%	3,363	3,041
長瀬地区財産区	13,669	13,298	371	635	4.9%	548	4.3%	13,034	12,750
吾妻地区財産区	8,735	8,297	438	△11,938	△57.7%	△12,073	△59.3%	20,673	20,370
国民健康保険	1,811,971	1,696,488	115,483	△90,036	△4.7%	△98,291	△5.5%	1,902,007	1,794,779
簡易水道事業	110,344	100,763	9,581	15,261	16.1%	8,068	8.7%	95,083	92,695
下水道事業	576,960	559,797	17,163	△159,466	△21.7%	△160,919	△22.3%	736,426	720,716
特定環境保全下水道事業	122,403	109,168	12,795	△100,634	△45.1%	△109,450	△50.0%	223,037	219,058
農業集落排水事業	268,131	257,484	10,647	△58,207	△17.8%	△48,919	△16.0%	326,338	306,403
介護保険	1,334,759	1,329,830	4,929	45,575	3.5%	48,773	3.8%	1,289,184	1,281,057
後期高齢者医療	156,410	156,336	74	4,488	3.0%	4,720	3.1%	151,922	151,616
特別会計	4,413,606	4,241,307	172,299	△353,584	△7.4%	△363,052	△8.0%	4,767,190	4,608,359
一般会計+特別会計合計	13,517,097	12,998,429	518,668	183,097	1.4%	2,581,759	2.0%	13,334,000	12,746,670

水道事業会計決算

()内は前年度比率 単位：千円

区分	決算額	区分	決算額
収入	302,288 (△1.9%)	収入	5,778 (△21.4%)
支出	265,266 (△7.9%)	支出	58,387 (△33.4%)

*資本的収支の不足額5,260万9千円は、内部留保資金から補てんしました。

病院事業会計決算

()内は前年度比率 単位：千円

区分	決算額	区分	決算額
収入	55,855 (△2.5%)	収入	17,493 (△39.5%)
支出	59,770 (△2.6%)	支出	97,560 (△31.9%)

*収支の不足額8,398万2千円は、基金などから補てんしました。

町の財政指標から見る

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)に設けられた、4つの指標の状況を見てみましょう。本町の場合、実質赤字比率と連結実質赤字比率は、赤字ではないので、該当がありません。

実質公債費比率は13・6%

実質公債費比率は、町税や地方交付税などの歳入のうち、何%が借金の返済に使われているかを示すもので、過去3年間の平均値で示されます。町の実質公債費比率は、13・6%で、昨年より1・3%

将来負担比率は74・2%

将来負担比率は、一般会計などの標準的な年間収入に対し、将来支払うべき実質的な借金の額がどのくらいあるかを示す割合です。町の将来負担比率は、74・2%で、昨年より20%減少しています。町では、財政健全化計画などを策定し、今後も経費の削減に努め、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。

町税の負担

町民の皆さんが24年度に負担した町税は、年間平均で1人当たり116,539円、1世帯当たり339,810円となりました(国民健康保険税を除く)。

1人当たり町税負担の内訳

町民税	37,523円
固定資産税	66,672円
軽自動車税	2,186円
町たばこ税	8,151円
入湯税	2,007円
国民健康保険税	85,604円

※町民税負担の内訳は、25年3月31日現在の住民基本台帳人口15,696人、世帯数5,383世帯、国民健康保険税は4,237人で計算しています。



教育に関する事務の管理と 執行状況の評価結果を公表

町教育委員会 教育総務課 ☎(62)5677

●すべての項目で「期待を上回る」との評価

次に掲げる4部門の合計16項目、主に24年度の重点目標について評価をいただきました。

- ①教育委員会に関しては、教育委員会の活性化の1項目
- ②学校教育の分野では、充実した活力ある学習環境の整備など5項目
- ③幼児教育では、充実した活力ある学習環境の整備など5項目
- ④生涯学習部門では、生涯学習の推進など6項目

以上の項目に関して、A〜Eの5段階評価を行った結果、次のようになりました。

A 12項目、B 4項目、C 11項目、D 1項目、E 1項目

【評価基準】A 期待以上、B やや上回る、C 期待通り、D やや下回る、E 期待以下

●具体的な評価の内容

▼教育委員会の活性化について
教育委員と町当局・町議会、PTA代表などとの話し合いの場を設けてほしい。

▼教育施設の充実について
年間を通して町民が健康増進などに利用できるプールが1カ所でもあればよい。

▼学力向上について
猪苗代の子どもには何が欠けていて、それを補うためにはどうすればよいかなど、町教委としての課題や手法など明確にすべきだ。猪苗代高等学校で授業を見るのもよいと思う。

▼「健やかな体」をつくる教育活動の推進について
「わたしが作る朝ごはんコンテスト」は、身近で大変効果的であると思う。

▼「生きる力」の基礎を培う教育活動の実践支援（保育部門）について

地域社会との関わりをもち、その特性を生かした保育実践は立派である。

▼学びの連続性ももてる保育環境作りの実践・支援について
それぞれの園の特色を出しながら、幼・保・小の連携がなされていく大変よい。

▼青少年健全育成事業について
「青少年の主張猪苗代大会」の入場者を増やすための工夫がなされよかった。

▼芸術・文化活動について
いろいろな事業が展開されていて素晴らしい。

おおむね良い評価をいただきましたが、子どもたちの未来の可能性のためさらに頑張ってください。引き続き町民の皆さんのご理解とご指導をお願いいたします。

評価結果の詳細い内容については、町ホームページをご覧ください。

公表します 町職員の給与

町職員の給与・定員管理などについて、町民の皆さんにご理解いただくため、給与の状況や定員適正化計画の進捗状況などをお知らせします。

(特に記載がない場合は、25年4月1日現在)
☎総務課 行政管理係 ☎(62)2111

住民基本台帳人口(25年3月末)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	〈参考〉23年度の人件費率
15,696人	87億5,712万2千円	2億6,709万7千円	14億1,559万9千円	16.17%	17.47%

(注)人件費には特別職に支給される給料、報酬などを含みます

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	期末・勤勉手当	その他の手当	計(B)	
142人	5億3,433万4千円	1億9,102万5千円	8,554万1千円	8億1,090万円	571万1千円

(その他の手当に退職手当は含んでいません。職員数は24年4月1日現在)

区分	給料	扶養手当	調整手当	計	平均年齢
一般行政職	328,423円	24,127円	—	352,550円	43.4歳
技能労務職	302,600円	12,250円	—	314,850円	54.5歳

区分	初任給	経験年数10年	経験年数20年	経験年数30年
大学卒	175,100円	246,200円	該当者なし	396,180円
高校卒	142,500円	該当者なし	302,500円	382,700円

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事	主事	主査	課長主任主査	課長	課長	
職員数(人)	8	7	56	27	9	1	108
構成比(%)	7.4	6.5	51.8	25.0	8.3	1.0	100

(注) 1. 町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

区分	支給別支給率		計
	6月期	12月期	
本年度	1.90月分	2.00月分	3.90月分
前年度	1.90月分	2.00月分	3.90月分
国の制度	1.90月分	2.05月分	3.95月分

※ 25年4月1日現在の数値は「地方公務員給与実態調査」および「定員管理調査」を基にしたものです。
※ 25年7月1日から26年1月31日までの間、3役および職員の給料を4.27%減額支給しています。

区分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額	その他の加算措置など
支給率	28.7875月分	38.955月分	55.86月分	55.86月分	勤奨退職時4〜8号給一定率1年当たり2%を超えない範囲内加算20%限度
国の制度	28.7875月分	38.955月分	55.86月分	55.86月分	一定率1年当たり2%を超えない範囲内加算20%限度

区分	全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合	11.7%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	6,270円
手当の種類(手当数)	4
代表的な手当の名称	支給額の多い手当 現場作業手当 職員に支給されている手当 事務等業務手当、現場作業手当など

区分	支給総額	職員1人当たり支給年額
時間外勤務手当(24年度)	2,366万1千円	13万9千円

区分	内容	国の制度との異同
扶養手当(月額)	配偶者・・・13,000円	同
	子・父母など・・・6,500円	
	配偶者のいない職員の1人目・・・11,000円 16〜22歳の子(加算)・・・5,000円	
住居手当(月額)	アパートなどの場合最高限度額・・・27,000円	異
通勤手当(片道2km以上の場合・月額)	交通用具使用の場合・・・通勤距離により2,400〜47,700円の範囲内 バス、電車の場合・・・運賃相当額	異

区分	給料月額など	区分	給料月額など
給料	町長 702,000円	報酬	議長 289,000円
	副町長 593,000円		副議長 234,000円
	教育長 556,000円		常任委員長および議会運営委員長 222,000円
期末手当	町長 (24年度支給割合) 6月期 1.40月分 12月期 1.55月分 計 2.95月分	議長 (24年度支給割合) 6月期 1.40月分 12月期 1.50月分 計 2.90月分	
	副町長	副議長	
	教育長	常任委員長および議会運営委員長	
		議員	

区分	基準年(19年度(19年4月1日))	23年度(23年4月1日)	25年度(25年4月1日現在)
職員数	195人	172人	171人
増員	—	—	—
減員	—	23人	—

部 門	職員数	対前年増減数	主な増減理由	
一般行政部門	議会(議会事務局)	3	0	
	総務(総務・企画・財政・戸籍・防災など)	30	▲1	業務異動など
	税務(税の課税・徴収)	13	0	
	民生(高齢者・障害者・児童福祉など)	23	0	
	衛生(廃棄物収集など)	11	1	業務増
	農水(農林水産業振興)	13	0	
	商工(商工・観光振興)	8	1	派遣
土木(道路・住宅・公園整備など)	14	2	業務異動	
特別行政部門	教育(学校教育、社会教育、文化振興など)	31	0	
公営事業	水道(上水道)	8	▲1	退職不補充
	下水道	6	0	
	その他(国保・介護)	11	▲1	派遣終了
合 計	171	1		



85歳を迎えた人の代表者に、座布団が手渡されました

高齢者の長寿と健康を祝う

カメラーナで敬老の集いを開催

25年度の町敬老の集いは9月14日、カメラーナで開かれ、町内の70歳以上の高齢者約1000人が出席しました。前後公町長、宇月静子町婦人連絡協議会長があいさつした後、今年85歳を迎えた人たちに、特別記念品の紫座布団が手渡されました。引き続き行われた演芸では、さくらこども園、猪苗代幼稚園の園児や町婦人連絡協議会の会員らが歌や踊りなどを披露し、出席した皆さんの長寿と健康を祝いました。

町の代表が接戦繰り広げる

市町村対抗県軟式野球大会で惜敗

第7回市町村対抗県軟式野球大会は9月22日、福島市のあづま球場で1回戦が行われ、猪苗代町チームが柳津町チームと対戦しました。先発した山本晃史投手は立ち上がり1点を失ったものの、尻上がりに調子を上げ、2回以降に許したヒットはわずか1本。柳津町を最少失点に抑えました。相手投手も好投し、息詰まる投手戦となりましたが、少ないチャンスをものにした柳津町に0対1で惜しくも敗れました。選手の皆さんお疲れさまでした。



好投の相手投手から2塁打を放った安藤雄一選手

教育施設の環境向上のため

ビルドの会が教育施設補修のボランティア

町内の建設業者などをつくる、猪苗代ビルドの会(佐藤好市会長)は9月20日、教育施設補修などのボランティア活動に取り組みました。この活動は、同会の恒例行事となっており、今年で16回目を迎えました。町役場前での出発式を終えると、会員14人が3班に分かれて出発。町内の保育所、幼稚園や小中学校など13施設を訪問し、雪囲いの設置、ドアや照明設備などの調整・補修などを手際良く行いました。



千里幼稚園に雪囲いを設置する会員の皆さん

1800人が自慢の健脚競う

磐梯高原猪苗代湖マラソンを開催

第8回磐梯高原猪苗代湖マラソンは9月7日、ホテルリステル猪苗代をスタート・ゴールとし、猪苗代湖周辺を走る3コースで開催されました。猪苗代湖を1周半回る100km、1周する65km、郡山市の舟津公園で折り返す42.195km、同公園からリステルまでの21.0975kmの4コースに合わせて約1800人が参加。磐梯山や猪苗代湖の景色を眺めながら、日頃のトレーニングや健康づくりなどで鍛えた自慢の健脚を競いました。



早朝5時、100km、65kmコースのスタート



写真上 女子400メートルリレーは緑小が大会新記録で優勝
写真中 男子100m、男子走り幅跳びと400mリレーで三冠を達成した猪苗代小の菅野さん
写真下 女子100mと800mの2種目で大会記録を塗り替えた千里小の小林さん(右から2人目)

小林楓羽さん 2種目で大会新

野口博士顕彰記念町内小学校体育祭

野口英世博士顕彰記念町内小学校体育祭は9月19日、町運動公園陸上競技場で開かれ、町内6小学校の児童が全力で競技に取り組みました。千里小の小林楓羽さんは800mの大会記録を約30年ぶりに塗り替えて優勝。さらに100mでも大会新記録で優勝するという快挙を成し遂げました。また、女子400mリレーでは緑小が大会新をマーク。男子では、猪苗代小の菅野健太さんが100m、走り幅跳びと400mリレーの三冠に輝きました。各種目の優勝者は次のとおりです。
【男子】●100m 菅野健太(猪苗代)14秒1 ●80m障害 栗田拓(吾妻)14秒1 ●1000m 渡部路夢(千里)3分28秒9 ●走り高跳び 古川凌方(猪苗代)1m24 ●ソフトボール投げ 長嶺有真(長瀬)50m08 ●走り幅跳び 菅野健太(猪苗代)4m17 ●400mリレー 猪苗代 57秒2
【女子】●100m 小林楓羽(千里)14秒0 =大会新 ●80m障害 安部マリア(緑)14秒4 ●800m 小林楓羽(千里)2分34秒3 =大会新 ●走り高跳び 遠藤寧音(長瀬)1m17 ●ソフトボール投げ 村尾碧(緑)32m56 ●走り幅跳び 鈴木杏奈(猪苗代)3m49 ●400mリレー 緑 59秒0 =大会新

高遠町で猪苗代の郷土芸能披露

いなわしろ天鏡太鼓が交流都市で演奏

9月7日に長野県伊那市高遠町で開催された「高遠城下まつり」に、いなわしろ天鏡太鼓(梶マサ子会長)が出演しました。本町と高遠町は、保科正之公ゆかりの地として平成16年から交流を深めてきました。いなわしろ天鏡太鼓のメンバー10人による力強い太鼓の音は、雨あがりの高遠の町と高遠の人々の心に響き渡りました。本町と伊那市高遠町との絆を感じさせる素晴らしい演奏に、会場からは大きな温かい拍手が送られました。



力強い演奏を披露した、いなわしろ天鏡太鼓の皆さん

親子連れなどがスポーツに親しむ

カメラーナでニュースポーツフェスティバル

ニュースポーツフェスティバルは9月7日、カメラーナで開かれました。体育館の床で行うカーリングの「フロッカー」、大きめのボールで卓球をする「ラージボール」など4種目が行われ、親子連れなど約70人の参加者が爽やかな汗を流しました。子どもと訪れた佐藤幸江さん(磐根)は「いろいろな種目を体験できるので、子どもが得意な種目を見極めるといい点だと思います」と話しました。



フロッカーに挑戦する子どもたち



前後町長から表彰状を受ける山野邊さん(右)

社会教育振興の功績称える

山野邊喜勝さんに特別表彰

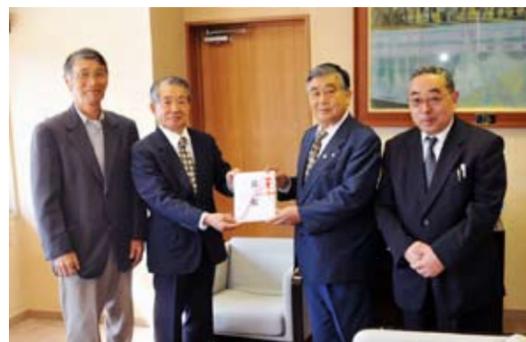
平成8年から16年にわたり町の社会教育委員長を務め、昨年3月に退任された山野邊喜勝さん(金曲)が区市町村社会教育委員連絡協議会の特別表彰を受けました。この表彰は、長年にわたり北会津地区社会教育委員連絡協議会の会長を務め、社会教育の振興と地域の発展に貢献した功績が認められたものです。表彰状伝達式は9月25日、町役場で行われ、前後公町長が山野邊さんに手渡しました。

町のスポーツ振興に役立てて

福島県スキー連盟が町に寄付

福島県スキー連盟は9月19日、スポーツ振興に役立ててほしいと町に250万円を寄付しました。贈呈式は同日、町役場で行われ、同連盟の渡部孝美会長と鶴巣守理事長が前後公町長と土屋重憲教育長に目録を手渡しました。

本町では、来年2月に全国高校総体(インターハイ)スキー競技を控えていることなどもあり、頂いた寄付金をスポーツ環境の充実に活用する予定です。



前後町長に目録を手渡す渡部会長(右から3人目)

コミュニティ助成事業で太鼓、みこしなどを整備



千貫地区に整備された太鼓やテントなど



八千代区自治会に整備された子どもみこし

このたび、財団法人自治総合センターの宝くじ普及広報事業費を活用した、平成25年度コミュニティ助成事業により千貫地区に太鼓やテントなど、八千代区自治会に子どもみこしが整備されました。

ジオガイドの役割を考える

東北ジオパークフォーラム in 磐梯山

第2回東北ジオパークフォーラム in 磐梯山は9月5日、学びいで開かれました。磐梯山地域や秋田県の男鹿半島・大瀧の関係者など約200人が参加。日本ジオパーク委員で東京学芸大学教授の小泉武栄氏が基調講演し、「自然観察の視点」をテーマに、ガイドが注目すべき自然の見どころなどを解説しました。このほか各地のジオガイドの取り組みの発表や1888年の磐梯山噴火で発生した火山泥流の再現実験なども行われました。



基調講演を行う小泉教授(手前)

町民らがスポーツの秋満喫

町民大運動会で心地よい汗を流す



1_応援しているほうも思わず力が入る綱引き。地区の人たちから盛んな声援が飛びます 2_ウルトラクイズで正解し、喜びを爆発させる子どもたち 3_地区対抗リレー男子のスタート。地区の名誉をかけて懸命に走ります



第32回町民大運動会は9月1日、町運動公園陸上競技場で開かれ、町内6地区から参加した約1,100人が親睦を深めました。小・中学生の徒競争や老人クラブ会員による「ゲートインワン」などの年代別競技のほか、地区対抗のムカデ競走、綱引きやリレーなど計17種目で熱戦が繰り広げられました。地区別の成績では「地区対抗綱引き」「いざ! 出動」などを制した猪苗代地区が総合優勝に輝きました。



イノシシの生態や対策を学ぶ

アグリいなで「いなわしろケモノ塾」

町では、有害鳥獣による農作物などの被害を防ぐため、町民の皆さんを対象に「いなわしろケモノ塾」を開催しています。第4回目の講座「イノシシについて知ろう!」は9月15日、アグリいなで行われ、約30人の参加者がイノシシの生態や対策などについて学びました。初回から参加しているという大竹力さん(道下)は「写真を使ったかたなどで楽しく学べた。子どもたちも参加するようになってきてよかったと思う」と話しました。



講師の説明を熱心に聴く参加者

次回は、鳥獣被害の調査方法について学びます。参加費は無料、どなたでも参加できます。

問い合わせ・申し込みは町農林課まで ☎(62)2116

スクールトピックス

働くことの大変さ、尊さを知る 猪苗代中職場体験学習

町内の3中学校では、毎年町内の事業所で職場体験学習を行っています。総合的な学習の一環として、働くことの大変さ、尊さを知り、社会の一員となる自覚を深めることなどを目的に行われています。猪苗代中学校の職場体験学習は9月10、11の両日、町内24の事業所で行われ、2年生87人がさまざまな仕事を体験しました。

町立猪苗代病院



町立猪苗代病院には3人の生徒が訪れ、医療現場におけるチームワークの大切さなどについて学びました。患者さんの体拭きも3人で協力して行いました。



(右から)後藤夏奈さん、小林萌々さん、古川陽向さん

大変だけど、やりがいのある仕事だと思いました。看護師になるという夢に向かって頑張ろうと、あらためて思いました。(後藤さん)

稲川酒造



稲川酒造を訪れたのは阿部未夢さん1人だけでしたが、「それでもここに来たかった」と阿部さん。「飲む人の顔を思い浮かべながら、心を込めて貼ってね」と指導を受けながら、日本酒のラベルを丁寧に貼りました。



阿部 未夢さん

父が社員をしていることもあり、学習先をここに決めました。体験してみて、将来はお酒づくりにかかわっていきたいと思いました。

猪苗代消防署



消防署には7人の男子生徒が訪れ、放水訓練や救命講習などに真剣に取り組みました。「放水始め」などの声が小さいと、「もう1回」とやり直し。命がかかる現場でのコミュニケーションの大切さなどを学びました。



佐藤有佑真さん

消防士の人たちが頑張っていて、みんなの命を守ってくれていることがよくわかりました。消防士になりたいという気持ちがより強くなりました。

笑顔でこんにちは



大好きなパパとママの間でどきげんな煌太くん

いつも明るく、元気いっぱいの煌太くん。「きらめきのある存在になってほしい」。煌太くんの名前には、両親のそんな願いが込められています。

佐藤 煌太 くん

平成25年2月生まれ
～樋ノ口
翔太さん・莉奈さん夫婦の長男

「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出してください。
☎(02)2111

好き嫌いなく離乳食を食べて、すくすく成長中の煌太くん。テレビで「おかあさんといっしょ」を見ながら踊ったり、自分で転がしたボールを追いかけて遊ぶのが、最近のお気に入りです。覚えてのずりばいよりも、支えて立たせてもらうのが大好き。「座っているときすぐにあきて、立たせてほしくて大声を出したり、服をつかんだりするんです」とママの莉奈さんは笑います。パパのお風呂も大好きな時間。「目を開けられないほどバシバシとお湯をたたいては、声を上げて笑っています」と翔太さん。「毎日、面白いことがありすぎて、そういう意味でも煌太から目が離せません」と、パパとママは目を細めました。

スクールトピックス プラス

佐藤未悠さんが県で4位に



東中学校の佐藤未悠さん(3年)が、このほど矢吹町で開かれた第62回県下中学校英語弁論大会の創作部門で、4位に入賞しました。佐藤さんは18日、須佐一夫校長、渡部真喜子教諭と共に町役場を訪れ、前後公町長に結果を報告しました。佐藤さんは「今後も英語を勉強して、将来に生かしていきたいです」と話しました。前後町長は「努力のたまものだと思います。前後町長は「努力のたまものだと思います。お世話になった人への感謝を忘れず、今後も頑張ってください」と活躍をたたえました。

一人でも多くの命を救うため



猪苗代養護学校は9月12日、第一生命保険にペットボトルキャップ約8500個を寄託しました。このキャップは、資源の再利用などを図るため、同校の生徒らが回収したものです。贈呈式は同日、同校で行われ、生徒会の永井一希会長、五十嵐光副会長と大庭靖史副会長が第一生命保険福島支社の大岡義一会津ブロック営業部長ら3人にキャップを手渡しました。キャップはポリオワクチンに換えられ、途上国の子どもたちに届けられます。

意見箱

町民意見箱に寄せられたご意見を紹介します

●待機児童の解消について

保育所で退所者が出て、入所できると思いきや、満所と言われました。募集の数と現在の入所者数との矛盾は明らかです。待機児童の問題をすぐに解消してください。

保育所やこども園において途中退所児が出た場合は、その都度家庭の状況と保育の必要性に応じて厳正な選考を行い、順次入所できるよう進めてまいりますのでご理解をお願いします。

町役場には出生届が提出され、家族構成も把握できるため、入所希望者のおよその数は把握できると思いますが、なぜ保育所の待機児童の問題が解決されないのでしょうか。

保育所・こども園につきましては、町広報紙での募集の案内にも掲載しておりますとおりの施設の規模により入所の定員があります。

待機児童の解消には、保育施設の増設が必要ことから、現在、(仮称)川西こども園の整備を進めておりますので、もう少しばらばらお待ち願います。

●こども課 こども園係
☎(66) 2127

●子育て世代の定住サービスについて

隣接する市町村には、子育て世代の若い人に①高額な出産祝い金②住宅賃料の免除③保育料無料などの行政サービスがあるが、猪苗代町には若い人を対象にした町内定住のサービスはありません。

町では、子育て世代の若い人への定住化サービスとして、経済的負担を軽減するため、第3子以上の子どもを出産した方に出生手当金を支給しています。保育料についても、同じご家庭から2人以上の児童が保育所に入所している場合、2人目を半額、3人目を無料としています。住宅については、独身者でも入居可能な定住促進住宅を提供し、子育て世代のための町営住宅(鶴峰住宅)も整備しました。また、家賃についても、子育て世代への優遇措置があります。

お願い

不正軽油を見つけたら通報してください

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に

取り組んでいます。

軽油取引税を脱税するため、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されています。不正軽油は、環境汚染やエンジン故障の原因となり、公正な市場競争の阻害、さらには暴力団などの資金源にもつながります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない」

不正軽油の防止・撲滅には、皆様のご協力と情報提供が欠かせません。不正軽油の情報提供については、左記までご連絡ください。

▼問い合わせ先
会津地方振興局県税部
☎(29) 5261

募集

冬季間の除雪車運転手を募集します

町では、冬季間の道路交通と生活環境の確保のため、除雪車運転手を募集します。

▼募集人数
除雪車運転手 30人程度

▼雇用予定期間
25年12月15日(日)から

26年3月14日(金)まで

▼採用条件
26年3月31日で満65歳以下の健康な人で、大型特殊免許(ホイールトラクター限定免許を除く)と車輛系建設機械運転技能講習修了資格を持っている人

▼提出書類
・履歴書(用紙は建設課で交付します)
・運転免許証の写し
・車輛系建設機械運転技能講習修了証の写し
・健康診断書

▼申込期限
10月31日(木)

※郵送の場合10月31日消印有効

▼選考方法
書類選考により決定します。

▼問い合わせ先
建設課 建設係

☎(62) 2118

第17回 猪苗代新そば祭り 特産品などの出店者募集

第17回猪苗代新そば祭りは11月9、10(土、日)の両日、カメリーナで開催されます。会場内や周辺で特産品などを販売する出店者を募集しますので、希望する人は10月23日(水)までに実行委員会までご連絡ください。

1. 開催日時

11月9、10日(土、日)
午前10時～午後2時30分
※出店者は、8日の午後か開催当日の朝に準備をしてください。

2. 開催場所

カメリーナ 内外
※火気使用に制限がありますので、店の配置については、実行委員会決定します。

3. 準備物

テントなど、出店に必要なものは、出店者が用意してください。
※机1台といす2脚は、実行委員会が用意します。
※食品などを提供する場合には、衛生面などに十分注意してください。

4. 出店料

町内の人 無料
町外の人 1ブース2,500円

5. その他

- (1) 屋内での火気使用は、卓上コンロ1つまでとします。
- (2) 内容によっては、出店を遠慮していただく場合があります。
- (3) 町ホームページにも出店者募集の記事を掲載しています。申込書は農林課で配布しますが、町ホームページからもダウンロードできます。

●問い合わせ・申し込み先

猪苗代新そば祭り実行委員会事務局(町役場農林課内)
☎(62) 2116
※前売り券の販売も、こちらまで問い合わせてください。



昨年の出店者の様子(屋内、屋外ブース)

お知らせ

新しい国保の保険証は届きましたか？

猪苗代町の「国民健康保険被保険者証」は年に一度、10月1日に更新をします。
9月下旬に、10月1日からお使いいただく保険証を簡易書留郵便で世帯主宛てに送付しました。お手元に届きましたでしょうか。

ご不在で配達できなかった保険証は、10月12日以降、町民生活課の国保の窓口でお預かりしています。まだ届いていない人は、印鑑と身分証明書を持参の上、お受け取りください。

なお、保険証はおとしからカードサイズの「個人証」に変わっています。

有効期限が経過した保険証は、医療機関の窓口で誤って提示したり、そのままゴミに出すなどして他人に悪用されたりする恐れもありますので、お手数でも国保の窓口(回収箱)に速やかに返還してください。郵送での返還も可能です。

▼問い合わせ先
町民生活課 国保年金係
☎(62) 2114

成人式のご案内

平成26年の成人式を左記のとおり開催します。該当する人は11月15日までに手続きをお済ませください。

▼日時 1月12日(日)
午後2時～午後3時頃

▼会場 学びいな

▼対象 平成5年4月2日～翌年4月1日に生まれた人のうち
①町に住民登録している人
②町立中学校を卒業した人
※①と②以外の人で出席を希望する人は、ご相談ください。

▼申し込み方法

9月末日現在で住民登録している人には、往復はがきをお送りしましたので、出席の可否を記入の上、ご返信ください。

住民登録をしていない人には、往復はがきをお送りしませんので、出席を希望する場合のみ、電話などでお申し込みください。

▼申し込み・問い合わせ先
生涯学習課 生涯学習係
☎(72) 0180

知って納得 オトナの豆知識

着物の襟元に着ける「ショール」はマフラーと同じ防寒着ですので、式典などでは外すのがマナーとされています。

相談

行政相談委員に相談してみませんか

10月21日(月)から27日(日)までの1週間は行政相談週間です。

行政相談は、国・県・市町村などの役所や特殊法人などに対する苦情や要望について相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

本町では、行政相談週間に先

訂正

県民手帳・県勢要覧を販売します

今年も福島県民手帳・福島県勢要覧を販売します。希望する人は代金を持参の上、直接役場までお越しください。

1. 販売場所 企画財務課企画調整係(2階)
2. 販売時間 午前8時30分～午後5時15分
3. 販売期間 10月21日(月)～12月26日(木)
4. 申し込み内容および代金

刊行物	代金	表紙の色
福島県民手帳(横罫版)	500円	濃茶
福島県民手帳(カレンダー版)	500円	ライトシアン
福島県勢要覧	1,500円	

●問い合わせ先
企画財務課企画調整係 ☎(62) 2112

平成25年度東西長寿番付に誤りがありました。深くおわびし訂正いたします。

- 〈東方〉
- 【誤】 前頭 土屋ハツイ 99 (関脇)
 - 【正】 前頭 土屋ハツノ 99 (関脇)
- 〈西方〉
- 【誤】 宇南山スミイ 91 (東南真行)

- 【正】
- 〃 岡田三代吉 91 (新北町)
 - 〃 小野 サワ 91 (扇田)
 - 〃 佐藤トキ子 91 (新町口)
 - 〃 五十嵐ハル子 91 (桜ヶ丘)
 - 〃 國井 信衛 91 (見柵)
 - 〃 宇南山茂夫 91 (半坂)
 - 〃 穴澤 クニ 91 (堤崎)

子どもに関する問題の解決を手助けします

会津児童相談所では、すべての児童(0歳～18歳未満)のあらゆる問題について、家庭などからの相談に応じ、必要な助言をする巡回児童相談会を開催します。相談会では、会津児童相談所の職員(児童福祉司、心理判定員、家庭相談員)が相談に応じます。希望する人は、町保健福祉課までご連絡ください。(※予約が必要です)

▼日時 10月30日(水)

※時間は予約後に連絡します。

▼場所 農村環境改善センター

▼申し込み・問い合わせ先
保健福祉課 社会福祉係
☎(62) 2115

掲示板

告示

- ・第86号「平成25年度町県民税督促状の公示送達について」(税務課収納係)
- ・第87号「充当通知の公示送達について」(税務課収納係)
- ・第88号「地縁による団体の告示事項変更届出(代表者変更)」(総務課行政管理係)

公告

- ・第34号「農用地利用集積計画の公告について(8月)」(農業委員会事務局農地係)
 - ・第35号「抑留犬の公告について」(町民生活課環境係)
 - ・第36号「インターネット公売の公告について(第4号)」(税務課収納係)
- ※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧になるか、それぞれの担当課に問い合わせください。

毎週火曜日、午後7時まで 窓口業務の時間を延長しています

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、週に1回、住民票発行などの窓口業務の時間を延長しています。延長している業務の内容、延長時間などについては、次のとおりです。

●延長窓口業務の内容

- ・住民票、印鑑証明、戸籍の証明書発行
- ・戸籍届、転入・転出届出
- ・資産証明、納税証明(車検用含む)、所得証明、所得課税証明、課税証明、所在証明の発行 など

●実施日および実施時間

毎週火曜日
午後7時まで

●問い合わせ先

総務課行政管理係
☎(62) 2111



猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成25年8月31日現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別		増減	増減率%
	平成25年	平成24年		
猪苗代町	35	42	-7	-16.7
磐梯町	15	15	0	0.0
裏磐梯	6	8	-2	-25.0
計	56	65	-9	-13.8

町村別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	25年	24年	25年	24年	25年	24年
窃盗犯計	28	28	14	8	5	6
空き巣	1			1		
金庫破り						
事務所荒らし	1					
出店荒らし		2	1			
倉庫荒らし	1					
侵入盗その他	1	3				
置引き	3	2				
車上ねらい	2	3	1	1	1	2
部品ねらい						
脱衣場ねらい						1
自販機ねらい						
万引き	4	4				
職場ねらい			1			
さい銭盗		4				
畑荒らし						
スキー・スノーボード盗	6	2	10	2	3	2
非侵入盗その他	7	3	2	3	1	1
自動車盗						
オートバイ盗						
自転車盗	2	5				
その他の乗り物盗						
暴行・傷害	1			2		1
詐欺・横領	1	3	1			1
遺失物等横領	1	1		2		
器物損壊	4	8		2	1	
その他の刑法犯		2		1		
総計	35	42	15	15	6	8
増減		-7		0		-2

- ◎8月は、車上ねらいなどが発生しています。
- ◎車両を離れるときは確実に鍵をかけましょう。自転車は、2カ所に鍵をかけるようにしましょう。

2 交通事故状況

死亡事故	0	0	0	0	0	0
増減	0		0		0	
人身事故	47	57	11	7	3	2
増減		-10		4		1

- ◎速度を控え車間距離を十分に取慎重な運転に心掛けましょう。
- ◎車に乗る際には全ての席でシートベルトを着用し、家族や友人の大切な「命」を守りましょう。

編集後記

秋の猪苗代はイベントが満載です。取材の依頼をいただいたのに載せられなかったものもあり、大変申し訳なく思います。これに懲りずに、今後とも情報提供をよろしくお願します。(矢森)

就 職

大卒者などを対象に 合同就職面接会を開催

26年3月に大学院・大学・短大・高専・専修学校などを卒業予定の人、22年3月以降に卒業し、現在就職活動中の人を対象に、県内企業との面接会を開催します。

当日は事業所のブースにおける人事担当者との個別面談のほか、ハローワークなど各機関による職業相談・情報提供などを行います。

●開催日・場所・実施内容

○11月6日(水)

ウェディングエルティ(福島市)
 〈内容〉オリエンテーション(午後0時30分～午後1時)、合同就職面接会(午後1時～午後4時)
 〈問い合わせ先〉福島新卒応援ハローワーク ☎024(534)0466

○11月25日(月)

郡山ビューホテルアネックス(郡山市)
 〈内容〉就職支援セミナー(午前11時～午前11時40分)、事業所PRタイム(正午～午後0時50分)、合同就職面接会(午後1時～午後4時)など
 〈問い合わせ先〉福島労働局職業安定課 ☎024(529)5396

●その他

- ・事前申し込みは不要です。
- ・参加事業所は各会場の開催1週間前に、福島労働局ホームページで公開します。

お知らせ

事業主対象に税務署が 年末調整説明会を開催

会津若松税務署では、町内の法人および個人事業者を対象に年末調整事務の説明会を開催します。

年末調整関係書類について不足がある場合は、説明会場および会津若松税務署で配布しますので申し出て下さい。

●日時 11月22日(金)

午後1時30分～午後3時15分
 (受け付けは午後1時から)

●場所 町役場正庁

☎会津若松税務署法人課税第一部門
 源泉所得税担当 ☎(27)4311

ミツバチを飼育する人は届け出が必要です

養蜂振興法の改正により、ミツバチの飼育者は、毎年1月31日までに、飼育届を家畜保健衛生所に提出しなければならなくなりました(手数料はかかりません)。

※ただし、次に該当する人は不要です。

- ・採取した蜂蜜などを販売せず、花粉交配用に使用する時期だけミツバチを飼育する人
- ・巣箱や巣洞などを設置しないで、野生のミツバチの自然巣から蜂蜜などを採取する人

詳しくは、下記にお問い合わせください。

☎会津家畜保健衛生所

☎(25)0599

猪苗代日本みつばちの会からの お知らせ

●日時 10月30日(水)

午後1時30分～午後3時30分

●場所 学びいな 研修室B

●内容 改正養蜂振興法、届出制度およびミツバチの飼育方法などについて、県の担当者より説明していただきます。

●対象 町内でミツバチを飼育している人か、これから飼育しようとする人

●申込方法 10月28日(月)までに、「猪苗代日本みつばちの会」代表佐藤までお申し込みください ☎(64)2299



天鏡閣ライトアップナイトを開催します。夕刻の天鏡閣と彩られた紅葉をお楽しみください。

もうすぐハロウィーン!入館者には粗品をプレゼントします。

●日時 10月26日(土)

午後5時～午後7時(開館時間延長)

●入館料 大人350円、高校生200円、小中学生100円

☎天鏡閣 ☎・FAX(65)2811

Eメール tenkyokaku@bloom.ocn.ne.jp

地球温暖化防止活動 推進員の養成研修会

県では、地球温暖化の現状や影響、対策などについて学習し、地域の人たちと一緒に理解を深める活動を積極的に行う「うつくしま地球温暖化防止活動推進員」を養成する研修会を開催します。

●対象 地球温暖化防止活動に関心がある人、地球温暖化防止活動推進員の委嘱を受けたい人

●日時および場所

○第1回 11月1日(金)

午前11時～午後4時

場所:郡山市総合福祉センター

○第2回 11月2日(土)

午前11時～午後4時

場所:杉妻会館(福島市)

●研修の主な内容

- ・地球温暖化の現状と対策

・地球温暖化防止推進員の活動事例など

●申込み締切 10月21日(月)

●申し込み方法 郵便、FAXまたはEメールで申し込んでください。

●受講料 無料

●定員 各回30人(先着順)

●申し込み・問い合わせ先

県地球温暖化防止活動推進センター
 (〒960-8043 福島市中町8番2号)

☎024(525)8892

FAX024(523)4567

Eメール info@fukushima-ondanka.org

税理士会の無料相談で 税の疑問を解決しよう

会津若松税理士会では、11月11日から始まる「税を考える週間」に合わせて、無料相談を実施します(予約不要)。税についての質問や相談を受け付けますので、ぜひご利用ください。

●開催日時 11月15日(金)

午後1時～午後4時

●開催場所 会津アピオ アピオスペース2階(会津若松市)

●相談員 東北税理士会 会津若松支部税理士

☎東北税理士会 会津若松支部

支部長 高久俊雄 ☎(22)5287

町の人口	
25年9月1日現在の現住人口	
人口	15,858人
世帯数	4,986戸
出生	8人
転入	50人
死亡	23人
転出	20人
●町民税	3期分
●国民健康保険税	4期分
●介護保険料	4期分
●後期高齢者医療保険料	3期分
●上下水道使用料	10月分
●下水道受益者負担金	3期分

今月の納期

(納期限10月31日)

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の 消息欄は削除しました。ご了承ください。

秋の火災予防運動

〈期間〉11月9日(土)～15日(金)

平成25年度全国統一防火標語
 「消すまでは 心の警報 ONのまま」

～火の用心7つのポイント～

- ① 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- ② 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- ③ 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
- ④ 風の強いときは、たき火をしない
- ⑤ 子どもには、マッチやライターで遊ばせない
- ⑥ 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
- ⑦ ストープには、燃えやすいものを近づけない

火災予防には一人一人の心がけと家族・ご近所の協力体制が不可欠です。日頃から、万が一の場合の協力体制を心がけましょう。
 ☎猪苗代消防署 ☎(62)4433

みんなの美術館

10月は吾妻小学校のお友達作品です

Our Museum



「金環日食が起こる前」

マーブリングの背景に、太陽や月の絵を描いたり、パウル・クレーの作品「魚をめぐって」のコピーを貼り付けたりして作りました。月は、下の赤い点が透けるようにして、模様に見えるように工夫しました。



遠藤 愛子さん(6年)



菊地 羽音さん(3年)

書道「大」

上手に書けて、自分でも驚きました。特に横画が上手に書けたと思います。3年生になり、初めて習字をやりましたが、習字が好きになりました。これからも、もっと上手になれるように頑張りたいと思います。



食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No.196

ほっとく蒸し野菜

(メタボ予防メニュー)



【材料】4人分

玉ネギ 中2個・しいたけ 5個・カボチャ 小1/8個・ニンジン 1/2本・キャベツ 2枚・塩 2g²・コショウ 少々・三つ葉 適量

【作り方】

- ① 玉ネギとしいたけ、カボチャは薄くスライスし、ニンジンは千切りにする。キャベツはざく切りにする。
- ② 厚手の鍋に分量の半分の塩を入れて玉ネギを敷き、しいたけ、ニンジン、カボチャ、キャベツの順に重ね、とろ火で蒸し煮にする。
- ③ じっくり火を通し全体がしんなりしてきたら、残りの塩とコショウを振りかけて混ぜ合わせる。
- ④ よく混ぜたら火を止めて皿に盛り、2gほどの長さに切った三つ葉を添えて出来上がり。

【一人当たりの栄養量】

エネルギー 123kcal、塩分 0.5g²

■一口メモ■

野菜を薄くスライスにし、厚手の鍋でじっくり火を通すことで量が減り、たくさんの野菜を食べることができます。